

第7期大野市障がい福祉計画（案）、第3期大野市障がい児福祉計画（案）に係るパブリックコメントの結果について

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 案件名 第7期大野市障がい福祉計画（案）、第3期大野市障がい児福祉計画（案）について
- (2) 募集期間 令和6年1月5日（金）から1月19日（金）までの15日間
- (3) 意見提出状況 提出意見：3件、提出者：3人、提出方法：書面2件・電子メール1件

2 意見の概要とその意見に対する市の考え方

No	意見の概要	回答（市の考え方）	修正箇所
1	就労移行支援事業所、就労定着支援の事業所がないのであれば、何らかの形で作ってほしい。 もしくは、就労支援B型における作業を、単純作業ばかりでなく、ある程度複雑なこともさせてほしい。（お菓子作り、アクセサリー作り）	就労移行支援は、現在、市内事業所1箇所でサービスを提供しています。 就労定着支援については、現在、市内に事業所がありませんので、今後、必要な方が必要なときに利用できる体制整備に努めてまいります。 また、就労継続支援B型事業所での作業として、市内に菓子作りを行っている事業所があり、利用いただくことができます。なお、就労継続支援B型事業所ではありませんが、地域活動支援センターでアクセサリー作りを行っている日があります。	無
2	親の立場からの意見として、福祉サービス等わからない、知らないことが多くあり、将来の親亡き後を不安に感じる人が多い。 子どもの障害がわかってから、老後までの不安を	保護者の方のお気持ちに少しでも寄り添えるよう、相談支援専門員への研修、保護者の勉強会やパンフレットについて、工夫してまいります。	無

	<p>少しでも減らすための、一括した行政サービス説明など相談員の充実、勉強会の開催、パンフレット等があると嬉しい。今は、自ら情報を探して、調べること、知識を得ることが多いと感じる。</p>		
3	<p>午後2時～午後6時まで仕事をしている。 駐車場が遠くて、冬期だけ近くに停めさせてほしいと頼んだが、駄目と言われた。帰りが遅いので凍ると怖いので心配。今までの職場は、近くに停めさせてもらえて、とても助かっていた。</p>	<p>障がいや障がいのある人への理解が進むよう、継続して取り組んでまいります。</p>	無